



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題	「一つとなる力」
7/27 会長主題	「一つとなる力」・「夢見るアジア、愛するアジア」
西日本区理事主題	「すべてのいのちを大切に」・「一いのち・平和・環境」
中部部長主題	「ワイズの理念を胸に自信を持って活動しよう」
クラブ会長主題	「学びと 奉仕と 強い絆を求め」

2009年7月号

＜今月の聖句＞

主に向かって心からほめ歌いなさい。そして、いつも、あらゆることについて、わたしたちの主イエス・キリストの名により、父である神に感謝しなさい

エフェソの信徒への手紙 5章19節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2009年7月例会ご案内

◎第一例会（一泊例会）

と き : 7月4日(土)～5日(日)

16:00現地集合 17:00開会

と ころ : 犬山国際ユースホテル

〒484-0091

愛知県犬山市大字継鹿尾字氷室 162-1

TEL (0568)61-1111 FAX (0568) 61-2770

<http://www.inuyama-iyh.com/index.html>

ドライバー: 坂口君、三井君

「新年度に向けてKick-off」

新たな年度を迎え、新たなメンバーを迎え

犬山の地で大いに語り合しましょう

◎第二例会（日和田ワークキャンプ）

と き : 7月19日(日)～20日(祝)

と ころ : 日和田キャンプ場

ドライバー: 三井、下村、信田

◎納涼例会（8月第一例会）

と き : 8月1日(土)

詳細は別途連絡します

ドライバー: 高田

◎日和田まつり

と き : 8月8日(土)

と ころ : 日和田キャンプ場

ドライバー: 下村、信田

<http://www.ys-chubu.jp/main/08butyo/hiwada09.pdf>

6月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(6月)	
	在席者	15名	第1例会	11名	当月・切手		ニコBOXノート	
例会出席者	13名	第2例会	名	当月・現金		感謝ファンド		
当月出席率	87%	部 会 他	10名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

会 長 抱 負



第 18 代会長 三井 秀和

09～10 年度、第 18 代会長を引き受けさせていただくことに当たり、クラブチャーターより 3 代目として当時は何もわからず皆様のご支援をいただき何とか会長を勤めさせてい

ただきました私ですが、それから当グランパスでは 2 順目の会長お役引き受けとなります。

これまで、クラブ内ではいろいろとありましたがこれまでの会長経験者の皆様の努力によりメンバーは増えていませんが会勢は依然として衰えず、さらにこれまでの活動実績にて西日本区においても「名古屋のグランパス」の名は周知されています。

厳しい社会情勢が今後も続くと思われませんが、メンバーのワイズ活動への思いを生かさせていただき、これから一年間クラブ運営の責任者として張り切って、楽しんでいく所存でありますので、よろしくご支援のほどお願いいたします。尚、ここに重要なワイズとしての確認事項と主題の説明、当期の事業運営の強調点を記載させていただきますのでご確認ください。宜しくお願いいたします。

「ワイズメンクラブの目的の確認」

- A 個人的にもまた協同のわざとしても、その奉仕活動を通じて Y M C A の活動を支援する。
- B その他ワイズメンにふさわしい団体を支援する。
- C 地域社会や国際的な問題にかかわり、一党一派に偏しない正義をたえず追求する。
- D 宗教・社会・経済・地域・国際などの諸問題について会員を啓発し、これに積極的に参加連帯させる。
- E 健全な交友関係をつくり出す。

「ワイズメンズ綱領の確認」

「ワイズメンズクラブ国際協会は、イエスキリストの教えに基づき、相互理解と敬愛の思いに結ばれて、あらゆる信仰の人々が宗教信条の相違を越えて、ともに働く世界的友好団体であり、Y M C A に対する忠誠心とともにしつつ、活発な奉仕活動を通じてリーダーシップを開発し、助長し、提供して、全人類の為よりよい世界を築くべく尽力するものである。」

会長主題 「学びと 奉仕と 強い絆を求め」

- 1、卓話、ユース支援事業を通してあらゆることに関心を持つ心を養う。
- 2、Y M C A 活動を支援するのでだけではなくリーダーシップを発揮しメンバー一人ひとりが積極的に地域、社会の課題に関与していく。
- 3、クラブ内のみならずファミリー、会友、隣人らとの健全なる交友の輪を広げ、また横浜とかクラブ、韓国サンドルクラブとの交流維持と促進を進めていく。

「事業運営の強調点」

1. 各クラブ内担当委員の明確で確実なクラブ運営の担当責務の実行。
各委員の責任を持ってクラブ運営に携わってもらいます。
→特に例会、プログラムの運営については担当ドライバーが責任を持って。
2. 第二例会の課題を明確化し次月例会、諸事業の準備を早めに実行。
→担当ドライバーと役員との密な打ち合わせを計画する。
3. 健全なクラブ財務運営を目指し常に EMC 活動を強く推し進めていく。
→EMC 委員を中心としてゲストの参加を求める計画遂行。
4. 設定したプログラム以外でもユース、リーダーに関する諸活動に積極的に参加を求め、支援活動を通して絆を強めていく。
→実行中の各支援の持続と充実。
5. クラブ会計整備と予算構成の明確化。
→会計項目のフォーマット化の見直しで常に開示できる状態とする。
6. 慶弔規定の早期な整備。
→再度、明文化に向けて早期に作成、承認を得る。
7. 例会時には時間厳守、バッチ着用、バナー掲揚を求め規範とする進行に基づき充実した例会を目指す。
→良質な時間を共有できる例会とする。

以 上

第一例会報告

日 時：平成 2 1 年 6 月 1 9 日 (金) 19:00～

場 所：阿部建設会議室

出席者：早川・メネット、坂口、松原・メネット、服部・メネット、信田、三井、坂倉、阿部、徳田、荒川メネット、奈良さん



坂口会長の本年度最後の例会ドライバーを拝命し、本日例会をお行させて頂きました。一連の報告に続き、新メンバーとなる奈良兄の卓話をお聞き致しました。

国際協力機構(JICA)の職員としてブータンに赴任された時の話を中心に興味深い話となりました。

そもそもブータンはどこにあるんだ?・・・という話から(笑)どうもインドとネパールの間に位置するらしい。しかしインド側とネパール側の標高差は、海拔200メートルから5000メートルもの差があるらしい。ですから、平地はほとんどなく絶壁ばかりの国土らしい。

日本の県にあたる地域区分は、深い谷によって構成され、昔の部族が収めていた地域の名残であるらしい。首都ティンプー(Thimphu)にはここ数年多くの住人が押し寄せ、人口が10万人に達する勢いであることなど、発展途上な国である。そのブータンには66万人が暮らす。

最大の外貨獲得の手段は水力発電。深い谷に流れる水力を使うらしいが、まだまだ電気の無い地域がたくさんあるブータン。話を聞いているうちに、ふと気がつく、自分がブータンにいるような錯覚を覚えました。それは順を追って話を進める奈良兄の話に、いつしか引きこまれてたからでした。唐辛子の味しかない食事、布をまとった民族衣装、ハエだらけの肉など興味深い話ばかりでした。

奈良さんありがとうございました。ブータンがとても近い国に感じてしまいました。

今日の例会はもう一つ工夫がありました。久しぶりに皆さんが食事を持ち寄り、それらを皆で食べるというものでした。ドライバーとしてはバランスのよいメニューとなるのか?・・・とちょっぴり心配でした。しかし皆さんそこは絶妙なバランス感覚!主食類に混じり、サラダや漬物、食後のデザートまで充実したラインナップ!それらに舌鼓を打ちながら、楽しい例会が終わりました。

坂口会長1年間お疲れ様でした。来年は三井会長の下意義のあるワイズ活動を皆さんと進めましょう!

阿部一雄



第12回 西日本区大会

日時: 2009年6月6日(土)~7日(日)
場所: 熊本市民会館ホール、ホテル日航熊本
出席者: 坂口、三井、阿部、下村、服部・メネット、早川・メネット、荒川・メネット



(その1)焼酎飲まない熊本滞在

6月6日、7日の西日本区大会で熊本行きが決まった瞬間、「せっかく遠出するのだから、2日間ではもったいない!」と思い、前日の5日夕方より名古屋を発ちました。その晩同じ飛行機だった坂口会長と阿部メンと3人で熊本城の近くで食事をしたのですが、せっかく熊本へ来たのに焼酎の飲めなかった私、残念でなりませんでした。

体調を崩して薬を飲んでいたので、禁酒していたのです。辛子れんこんだけはこれでもか、というほど食べてきました。(辛いものも体に良くない気がするのですが・・・)

翌日午前中熊本城を見学し、デパートで好物の辛子れんこんを買って名古屋へ送ったあと、午後から西日本区大会へ参加。西日本区大会はこれで4回目の参加ですが、それぞれの地域性が出ているように思います。

熊本のワイズメンはさすが南国で活気があるなといった感じ。一昨年のお阪や昨年のお奈良などの関西のノリとはまた違う楽しさがありました。そして懇親会でも焼酎が飲めません。

辛子れんこんと焼酎があれば言うことないのに・・・



5日も6日も体調がよければ熊本の夜を焼酎とともに楽しんだのに、これまた残念。いじけた私は早々にホテルに戻り、寝てました(笑)

西日本区大会の報告記事を書くつもりが、「焼酎飲めない代わりに辛子れんこんのやけ食い報告」になってしまいました。

すみません。この辺で失礼いたします。

下村 明子

(その2)満足だった熊本ツアー

熊本の西日本区大会へ参加しました。6月5日中部セントレアより早朝便で熊本へ。熊本の天気は上々でしたが阿蘇山は雨模様です。阿蘇の草には牛がのんびりと放牧され雨の草原は若草色で、清々しく目に映ります。

修学旅行の学生さんも散策をして、大変賑やかです。一路阿蘇の火口を目指します。火口にはケーブルで行けるので大変楽です。火口付近の景色は想像以上に景色が一変して荒々しく、噴煙を噴き上げていて感激です。

ここでも学生さんと遭遇。ケーブルはラッシュアワーです。山頂を後にして 昼食タイムに 高森の田楽の里へ 藁葺き屋根 築200年 囲炉裏を囲んでイワナ・色々な野菜・お豆腐・名物のだご汁等 大満腹です。



宿は内牧温泉です。途中に白川水源へ。この湧き水は水量の多さと美味しさは絶品です。宿に到着後一風呂浴び、夕食後には源氏螢を見に行き 幻想的な光に大歓声です。小川の水温が温泉で少し高いので早くから見られるそうです。大体地図で阿蘇の外輪山を3/4周しました。



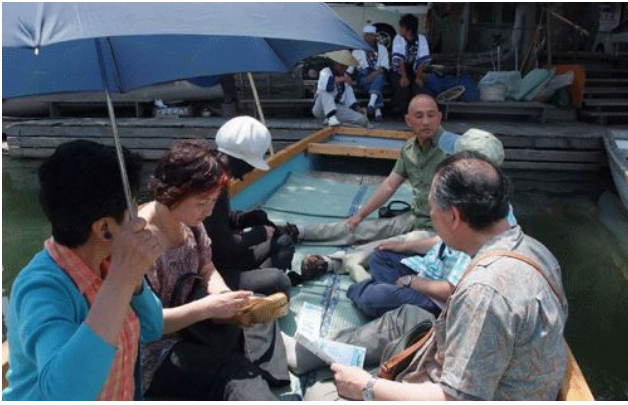
6月6日、熊本市内へ。大会会場は熊本城すぐ近くです。弘美はメネット会場へ。クラブメンバーと合流し昼食は紅蘭亭へ。ビュッフェ形式なのでお腹一杯頂きました。大会が始まり坂口会長のバナーセレモニー等滞りなく進み小休止。メネットと合流熊本城へ。加藤清正の像を後に城内へ 大変立派なお城です。本丸御殿大広間も公開され 絢爛豪華さに圧倒されます。

大会会場より懇親会場に移動し、懇親会が始まります。アトラクションで山鹿燈籠等賑やかに盛り上がり、飲んで食べて今夜も大満足です。

一足早く会場を離れて心残りだった太平燕を食べに向かいますが、懇親会の後なのでとても食べられません。残念・・・。

6月7日 時間の都合で朝熊本を離れ、一路博多へ出発します。途中柳川へ。昼食は名物のうなぎの蒸籠蒸し。少し時間が早かって幸いです。

昼食の後 外は大行列でびっくり・・・。



時間のゆとりがあり、柳川下りを体験。日ざしが強く余り涼しくなく汗だくです。時間の流れがゆったりとして眺めもすばらしい。橋の通過は亀の首のように自然に縮まります。柳川下り終わり大急ぎで車に戻り 出発・・・。

柳川下りの船頭さん、バスの運転手さんに感謝です。福岡に着き、それぞれに別れ一路名古屋へ二泊三日の旅でしたが大変満足でした。

ホストクラブの皆さんどうもご苦労様でした。有難うございました。

早川正人



今回はいかにJRに料金をまけさせるかが一つの課題でした。半大阪人としては「まけてんか」ののりで「早得キップ」「往復割引」等を駆使して2割は安くできたと思います。おまけに「エクスプレスカード」で貯めたポイントで往復グリーン席での快適な旅を楽しむことができました。

また帰路では、今回のトラベルコーディネーターの服部メネットの計らいで、レンタカーにて博多までドライブし、途中柳川で噂のウナギを食し、風流な柳川下りまで堪能しました。全部ドライバーの早川さん大変お疲れさんでした。

大会の話は？・・・他の人の記事を読んでください。

荒川恭次



(その3) 陸路も楽し

今年の大会は九州の熊本会場でしたが、名古屋、大阪の夫婦別居生活者として、何がベストの旅行行程なのか随分悩んだ末、空路ではなく鉄道で行くこととしました。

今は便利なPCソフト（駅すばあと）もあり、苦もなく旅行日程を組むことができました。

6月5日（金）、11時15分名古屋発、のぞみ17号9号車5番A席でメネットが名古屋出発。新大阪発12時9分発で私が5番B席に合流し熊本を目指しました。博多では14時52分発の特急有明11号に乗り換え、熊本には16時19分着。5時間4分の快適な鉄道の旅でした。駅弁も美味かった。

西日本区熊本大会メネットアワーにて



今年の大会もメネットアワーから始まりました。わがグランパスのメネットは荒川、早川両メネットと私の3人での参加です。

荒川、服部組は前日の夕方熊本入りして美味しい馬肉を堪能しました。早川夫妻は前日の午前便で熊本空港に到着、阿蘇巡り後温泉泊（のんびり温泉ちよつとうらやましいです）、メネットアワーの開始直前の到着で3人が揃って無事に大会初日のスタートです。



熊本に来れば馬刺しだね

田上事業主任の挨拶と事業報告、各部メネット主査の一年間の報告、そして今期の国内プロジェクトの「発達障がいのある子どもの支援」としての「YMCAのリーダー研修会」が開催され、その報告がありました。



バナーセレモニーは会長の晴れ舞台

事業主任の引継ぎ式、次期主任の挨拶と各部主査の紹介とプログラムが進み、メネットアワーのもう一つのお楽しみの昼食となりました。この時間にトーンチャイムの演奏があり、美しい音色と響きはランチタイムのBGMにはもったいないくらいでした。

熊本のメネットの皆さんの襟元には、おそろいの黒地に白の水玉のスカーフが巻かれて、夏の暑さにもさわやかな装いがとても素敵でした。

服部智子



柳川のウナギは格別でした

やっと会長終わります。

坂口 功祐

私のような頼りのないものが、会長職が勤まるか不安の1年でありました。とにかく新しいメンバーの確保と現メンバーの出席率を上げようと必死に例会当日に携帯メールを送り続け、結果として出席率90%もぎりぎりでもいただき良かった。



一番必死になったのは、新春の合同例会で各クラブの方々へも会費が高いとご迷惑をお掛けしました。出席の少なく例会できるのか？と悩みましたが、わがクラブの奥様方に助けられて何とかできた事は本当に感謝しております。

一年を振り返ってわがクラブメンのファミリーには活動を盛上げていただき深い絆を感じます。さらに良かった事は松原君が秋のフィリピンキャンプに出掛け感動していただき、その後YMCA活動に積極的に参加していただき再び春のフィリピンキャンプへも参加しリーダーとの深い絆が出来たことです。そして、この期より常議員として活躍することになりました。

最後に良かった事は、今年のテーマ「リーダーと共に」にあるように春の日和田リーダー研修会にて夕食のサポートができ、多くのリーダーと交友できた事でした。短い間でしたが、彼らにワイズの変なおじさんおばさんの存在をアピールできただけ大きな収穫と思っています。このプログラムは、出来るだけ来年も続けていただきYMCA会館の活性に役立つと信じております。今年一年各クラブメン、中部役員、西日本区役員様に本当にご迷惑をお掛けしました。やっと本来の会長任せの気軽なクラブメンに戻れます。ありがとうございました。

YMCAコーナー

日和田で「まつり」を作ろう

昨年まで、毎年日和田キャンプ場の隣で、「日本一のかがり火まつり」という大きなお祭りが8月の初めに開催されていました。キャンプ場のある高根村が高山市と合併をし、いろんな事が統合されたり、見直しがされ始めました。その中で、このかがり火祭りは高根地域のことを考えると、予算的にも人的にも運営が難しいという判断となり、今年の夏から開催中止となりました。

毎年、お祭りを楽しみに子どもたちはキャンプ場に来ていました。その子どもたちの気持ちを大切にしたいと、今年はYMCAに集うたくさんの人の力を借りて、お祭りを開催したいと思っています。

高根の方々には、あの大きな松明のかごを貸してやると言われていますが、YMCAならではの、心のこもったお祭りを作りたいと考えています。そして、高根の子どもたちにも声をかけ、交流できたらとも考えています。

お祭りはこれから形にしていこうと考えていますが、イメージとしては、キャンプ場の中で、屋台のお店やゲームコーナーがあり、子どもたちが自由に遊んだり、子どもたちもお店番をしてお祭りごっこのようにできたらと思っています。ワイズのグループ、リーダーOBグループ、現役リーダーグループ、個人的なグループ・・・どんなグループ・個人でも構いません。日和田に来ていただき、子どもたちと楽しい時間を過ごし、リフレッシュしませんか。

ぜひ、涼しい日和田にお越しく下さい。まずは第1報として、日程をお知らせいたします。よろしくお願いいたします。

日程：8月8日（土）

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

坂口 公美 (6日)

奈良 昭彦 (19日)

早川 弘美 (27日)

congratulation!

2. 西日本区強調月間

7月 Kick-off EMC-C

「あなたは例会に何を求めて参加していますか？クラブに5年後、10年後が見えていますか。」

廣井 武司 EMC 事業主任

出席状況

No.	氏名	6 / 6 西日本区大会	6 / 19 第一例会	Makeup
1	阿部 一雄	○	○	
2	荒川 恭次	○	○	
3	坂倉 洋		○	
4	坂口 功祐	○	○	
5	佐藤 壽晃			
6	信田伊知郎		○	
7	下村 明子	○		
8	高田 士嗣			
9	徳田 望		○	
10	奈良 昭彦		○	
11	服部 庄三	○	○	
12	早川 政人	○	○	
13	坂野 清治			
14	松原 誠		○	
15	三井 秀和	○	○	
16	吉田 一誠			○
	計	7 / 3	11	1

